

陸合西公民館で議会報告会

継続審査、審議未了って何ですか？

今週の活動から



陸合西公民館での議会報告会。釘丸議員（左）、栗山議員（右）。（8月8日）

9月議会の予定

8月30日(火)	議会運営委員会・本会議 決算委員会
9月 5日(月)	一般質問(第1日)
6日(火)	一般質問(第2日)
7日(水)	一般質問(第3日)
12日(月)	総務企画常任委員会
13日(火)	市民福祉常任委員会
14日(水)	環境教育常任委員会
15日(木)	都市経済常任委員会
21日(水)	決算委員会
22日(木)	決算委員会
28日(水)	議会運営委員会・決算委員会
10月4日(火)	議会運営委員会・本会議

時間は、午前9時から

ぜひ、傍聴においでください。

厚木市議会議員選挙後初の議会報告会を8月8日(月) 10時から陸合西公民館で開きました。6月議会から時間がたっていました、新しい議員の様子も含めての報告です。

6月議会で市民からの寄付金をもとに、災害基金条例ができました。

この基金を使って、被災自治体の要請に応じて、小中学校用に組み立て式テントを購入(金石・大船渡・石巻市に各5張)、合わせて市の削減予定の公用車5台を送りました。

継続審査がわからない

陳情の継続審査というのがわかりにくいとの質問がありました。

8月議会では、「保育制度改革に関する意見書を国に提出することを求める陳情」、「TPP交渉への参加に反対する意見書を国に提出することを求める陳情」、「TPP交渉への参加に反対し、日本農業の再生を求める意見書を国に提出することを求める陳情」の3件は継続審査となりました。

その議会が議決をしなかった場合、次の議会でも話し合われますが、議員任期が7月31日で満了なので、継続審査にすると、次の議会には引き継がれず、廃案となってしまいます。

つまり、市民からの陳情に対して、賛成とも反対とも態度を

明らかにしないことになるので、

す。

本会議では継続審査とすることと賛成か反対かを採決しました。ただし、常任委員会では各議員が意見を述べます。

日本共産党議員団は、「継続審査では議会の責任が果たせない」と、継続に反対の討論をしたのですが、陳情そのものの内容について触れることはできません。

ただし、それに先立つ常任委員会で各議員が意見を述べます。

市民福祉常任委員会では保育制度の陳情が出されました。

子育て新システムは、自治体の責任で行ってきた保育を、基準を取り払い自由契約にするなど、子どもの保育環境の悪化が心配されているものです。党議員団は、新システムに反対です。

から陳情には賛成ですが、神奈川ネットは新システムを進めるべきと陳情に反対を表明しました。継続に反対する点で同じように見えますが、中身は全く違っています。

TPPについては都市経済常任委員会での審議です。共産党はTPP交渉参加に反対ですから、日本の食料自給率が下がり、国の形を変えてしまう危険を指摘して陳情に賛成を表明。

他党派の議員は、今回の継続が廃案となることを知りながら継続を主張し、残念ながら継続となりました。

参加者からの意見や質問

◎市議選で、みんなの党が人がいないのに旗だけ立てていたがいいのか。

※ ダメです。気が付いたら、選挙管理委員会に。

◎防災、雨で川が氾濫するのは。宮が瀬ダムの放流や決壊で、厚木はどうなるのか心配だ。

◎公共事業は本当に市民のためになっているのか。

◎原発で働いた経験者がある。建屋は頑丈なもので震度7でも大丈夫に作った。しかし炉と建屋をつなぐパイプなどの配管は離れている。

◎実家が原発の30キロ圏内にあり、どうしようもなくなっている。原発の稼働率は低く、必要ない。

◎東電は事故後、社員を解雇しているのではないのか。その一方で作業員を集めている。

◎個人情報保護と言って、自治会の名簿も無いが、連絡するのにのすこ不便だ。

◎教科書はどうなったのか。世界に通用しない歴史を子どもたちに教える教科書には反対。

◎これからの4年間、市民の立場に立つて力になってほしい。

市民の側も、議会の様子にも関心を持つ。

